

2026年8月31日

お客さま 各位

株式会社ファミリーネット・ジャパン

原料費調整額（単価）のお知らせ （2026年10月料金分）

下記の通り2026年10月分の原料費調整単価をお知らせいたします。

記

原料費調整額（単価）： 25.82 円／m³ 【税込】

（参考：電気・ガス料金負担軽減支援事業反映前 39.82円／m³）

【摘要】

原料価格算定期間： 2026年5月 ～ 2026年7月
トン当たり原料価格： 101,990 円／t 【税抜】

（トン当たり平均価格算定の前提となるLNG・LPG輸入数量および輸入価格）

基準平均原料価格（円）	57,250	
	LNG（円）	LPG（円）
2026年5月～2026年7月平均	100,400	124,870

▼トン当たり原料価格の算定：

【計算根拠】

トン当たりLNG平均価格 × 0.947900 + トン当たりLPG平均価格 × 0.0546
= 100,400 円／t × 0.947900 + 124,870 円／t × 0.0546
≒ 101,990 円／t （1の位を四捨五入）

▼原料価格変動額の算定：

【計算根拠】

トン当たり原料価格 - 基準平均原料価格
= 101,990 円／t - 57,250 円／t = 44,740 円／t
≒ 44,700 円／t （100円未満切捨）

▼原料費調整単価（m³あたり調整額）の算定：

【計算根拠】

原料価格変動額 ÷ 100 × 0.0891 - 電気・ガス料金負担軽減支援事業※
= 44,700 円／t ÷ 100 × 0.0891 - 14 円／m³※ ≒ 25.82 円／m³

（調整額がプラスの時は小数点第3位を切り捨て、マイナスの時は小数点第3位を切り上げ）

※国のガス料金電気・ガス料金負担軽減支援事業により、値引き単価（14 円／m³）を含めています。

従量料金単価の設定： 東京地区

■原料費調整額とは…

ガスの原料（LNG〔液化天然ガス〕・LPG〔液化石油ガス〕）の価格変動をガス料金に迅速に反映させるため、その変動に応じて、毎月自動的にガス料金を調整する制度を「原料費調整制度」といい、そこで調整される金額が「原料費調整額」になります。

以上